

小坂地区コミュニティ協議会（仮称）設立準備会



地区の概況

人口	2,022 人	小学校	小坂小学校（児童数 108 人）
世帯数	704 世帯	中学校	なし（出石中学校区）
高齢化率	33.3%	幼稚園	小坂幼稚園（園児数 24 人）
集落数	13	保育園	小坂保育園（園児数 86 人）
		認定こども園	なし

組織の状況

代表者名 中西 繁博

会の構成 区長会、公民館、小坂校友会、幼・小学校 PTA、寿会、消防団、出石防犯協会小坂支部、農会、民生委員児童委員、土地改良区、区長推薦者（計 56 名）

これまでの経過

*平成 27 年 4 月モデル開始

	これまでの取組み	主な内容	
H 27	4月 第1回準備会 発足会	新しい地域コミュニティ概要説明	
	5月 第2回準備会	「地域づくりの取組」の講話 弘道、中筋	
	7月 第1回拡大準備会 （第1回ワークショップ）	「地域づくりのすすめ」講話、小坂の魅力と課題	
	8月	第2回拡大準備会	第1回ワークショップのまとめ、「紹介まち歩き」について
		第3回拡大準備会 （第2回ワークショップ）	「紹介まち歩き」実施、グループで紹介
	10月	第4回拡大準備会 （第3回ワークショップ）	小坂区の望ましい将来の姿を考える
	11月	第5回拡大準備会 （第4回ワークショップ） 小中高生アンケート実施	望ましい将来へ向けた活動のアイデアを考える 11月26日配布→12月18日回収
12月	第6回拡大準備会 （第5回ワークショップ）	望ましい将来へ向けた活動のアイデアを考える	
H 28	2月 第7回拡大準備会 （第6回ワークショップ）	はじめの第一歩計画をまとめる	

分野別取組み内容

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもの見守り活動 ②ふれあい農園 ③やすらぎ市民農園 ④準備会だよりの発行 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ①消防団による活動 ②普通救命講習 ③自主防災活動
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域福祉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①出石寿会参加 ②いきいきサロン活動 ③老人給食 ④玄さん体操 ⑤敬老会 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ①小坂校区民運動会 ②小坂校区民文化祭 ③小坂校区民グラウンドゴルフ大会 ④夏季ソフトボール大会 ⑤親善ゴルフ大会 ⑥夏休みラジオ体操 ⑦幼児教育学級 ⑧公民館各種教室

コミュニティの取組み



区長等をガイド役にした紹介まち歩き（まちむら探検）を開催しました。56 人の方にご参加いただきました。区長さんは各自で一生懸命勉強されて、中にはお手製のガイドブックを参加者に配布した方もおられました。また、カメラ係、地図係、調査票係など、しっかりとした記録を残すための役割を充実させたのが特徴です。

紹介まち歩きの結果発表会では、各区の自慢大会のようになって大変盛り上がり、時間が足りなくなるほどでした。過去には小さなスキー

場があったことや出石鉄道の跡など、新たな発見もありました。

また、これまでに6回のワークショップを実施しました。地区の魅力と課題を出し合い、望ましい地域の将来像や、将来像の実現のための活動アイデアを話し合いました。

11月には小学生（4、5、6年）、中学生、高校生計146人に、地域づくりに活かすためのアンケートを実施しました。これからも小坂地区民のつながりが深まるような取組みを大切に、心豊かな地区を目指していきたいと思っています。

小坂地区は地理的に大きく2つに分けられ、出石川を挟んで水没した経験がある地区と、水没の経験がない地区があります。この経験の差が防災に対する意識の違いを生んでいて、今後、コミュニティとして一体となって取り組んでいく際の課題ではないかと考えています。この意識のズレをうまく活用して防災意識を高めていけたら良いと思います。また、高齢世代の災害の経験から得られた知恵も次世代に引き継ぐ工夫もしていきたいと考えています。



中西繁博さん
（同準備会 会長）